

令和3年6月17日

保護者各位

板橋区立富士見台小学校
校長 関根 弘

「SNS富士見台小ルール」について

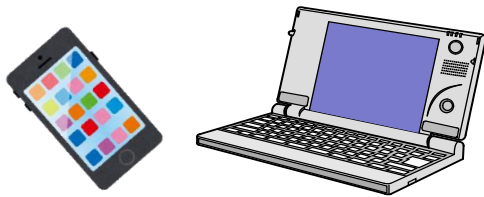
インターネットの普及は、生活を便利にする一方で、様々な問題や事件も生み出しています。また近頃はスマートフォン等の普及が低年齢化の傾向にあり、それに伴い、子ども同士のトラブルも発生しています。便利な道具である一方で、ルールに基づいた利用が大切になってきます。

富士見台小学校でも以下の「SNS富士見台小ルール」を決めています。

インターネットの正しい利用の仕方やインターネットを使いこなす力は、これからの社会で必要不可欠です。自分自身を守りながら、賢く有効に使えるように、子どもの成長にあわせて、インターネットに関する知識・技術・情報モラルやコミュニケーション能力をそれぞれ身に付けさせることが大切になります。本校でも6月14日（月）にセーフティ教室として、東京都からネット関連被害防止啓発に関わる講師の方をお招きして、インターネットやメール、SNS等の使い方を学習しました。

板橋区や学校で定めたルールを踏まえ、各ご家庭でも、お子さんとよく話し合ってみてください。

ここで言うSNSとは、「ソーシャル・ネットワーキング・サービス」のことで、ネット上のコミュニケーション機能をもったサービス全般をさします。



例えば、スマートフォン・携帯電話・パソコン・タブレット・ゲーム機・携帯音楽プレイヤーなどでつながる、インターネット上のメール・掲示板・無料通話アプリ・ゲーム・画像投稿サービス等があります。

エスエヌエス ふじみだいしょう

SNS富士見台小ルール

① 1日の利用時間、終了時刻を家庭で決めよう。

(利用時間のめやす：ゲーム・テレビも合わせて2時間以内)

終了時刻のめやす：スマートフォンなどは午後9時までに電源を切って、家の人に預けよう)

② フィルタリング機能を付けて利用し、危険なサイトにはアクセスしないようにしよう。

③ 個人情報（名前、住所、電話番号、写真、動画など）は、自分のものも、他者のものも載せないようにしよう。

(1度載せると、完全に消すことができなくなります。)

④ メールなどを送信する前に、もう1度相手の気持ちになって考えよう。

⑤ 分からないことや困ったことがあった時は、大人に相談しよう。